

「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子ども」を育てる コミュニティ・スクール 通信



令和2年度 第9号 1月29日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

日の里学園の学校評価結果

11月上旬に日の里学園の児童生徒、教師、そして保護者の皆様にもご協力いただいて学園の学校評価を実施しました。その結果を分析し、成果と課題、次年度に向けた改善方策を明らかにしました。そしてその学校評価を、1月15日（金）に行われた第4回学園運営協議会で、委員の方に見ていただき、意見をいただきました【写真】。この通信では、評価結果や委員からの意見についてお伝えします。



まず、保護者アンケートの回収率ですが、全学園で 88.0%でした。多くの保護者の皆様に、評価や意見をいただいたことに感謝いたします。

次に評価の内容ですが、裏面に一部抜粋したものを印刷しております。

【グラフ1】日の里学園コミュニティ・スクール（CS）目標の「地域を愛し」に関わる「郷土愛（日の里のことが好きですか）」については、児童生徒、保護者、教師ともに9割以上でした。

【グラフ2】児童生徒の「学校は楽しいか」、保護者の「お子さんは学校に楽しそうに通っているか」についても肯定率が9割以上でした。

【グラフ3】インターネット利用のルールについては、児童生徒の8割以上が「守っている」、保護者の7割が「守らせている」という結果になっています。

【グラフ4】「日の里学園がCSであることを知っているか」の問いには、66.7%の保護者が肯定的な評価でした。CS となって2年近くになりますが、3割以上の保護者の方々に十分認知されていない現状があります。

学園運営協議会の中で、委員から「子どもたちだけでなく、先生たちも日の里が好きと言ってくれていることがありがたい」「郷土愛がしっかりある反面、地域活動・地域交流への関心の薄さが気になる。学校、保護者、地域がそれぞれに関心をもっと持ち、思いや考えを知り合うことがCSの大きな課題である」などの意見が出されました。

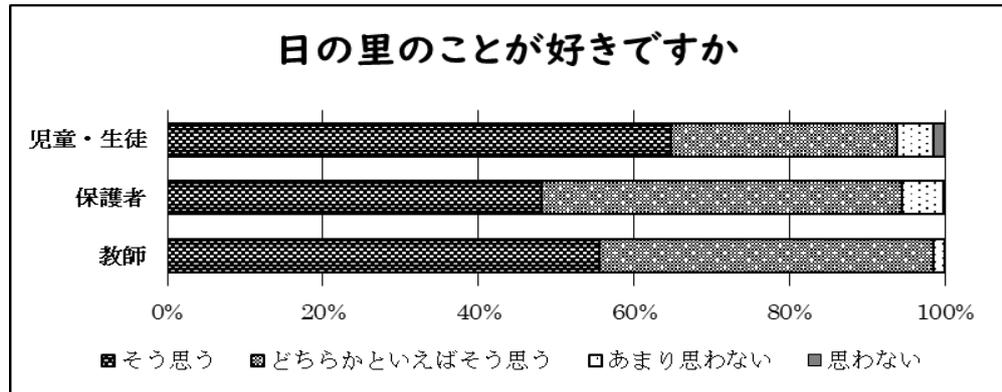
中学生の「フェンス・デザイン画」

東小の前のフェンスに児童のデザイン画に加えて、最近、中学生（8年生）の「フェンス・デザイン画」が貼られています。メニューにあるカフェやクライミングは実現予定です。

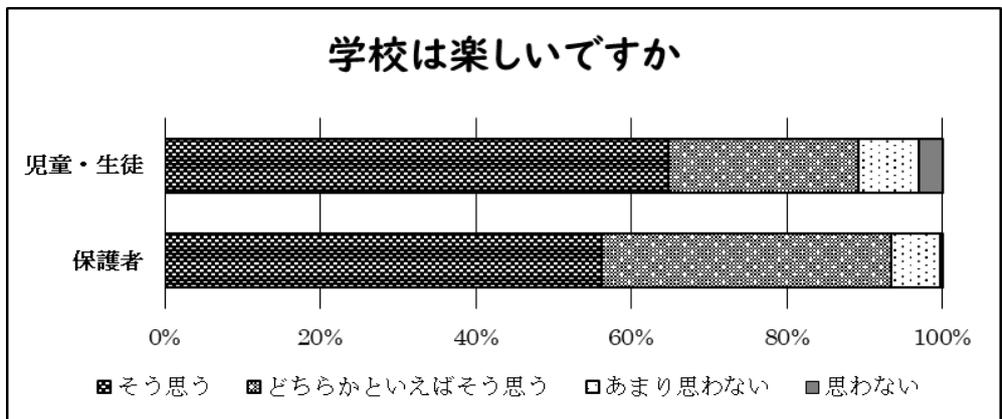


令和2年度 学校評価アンケートの結果(一部抜粋)

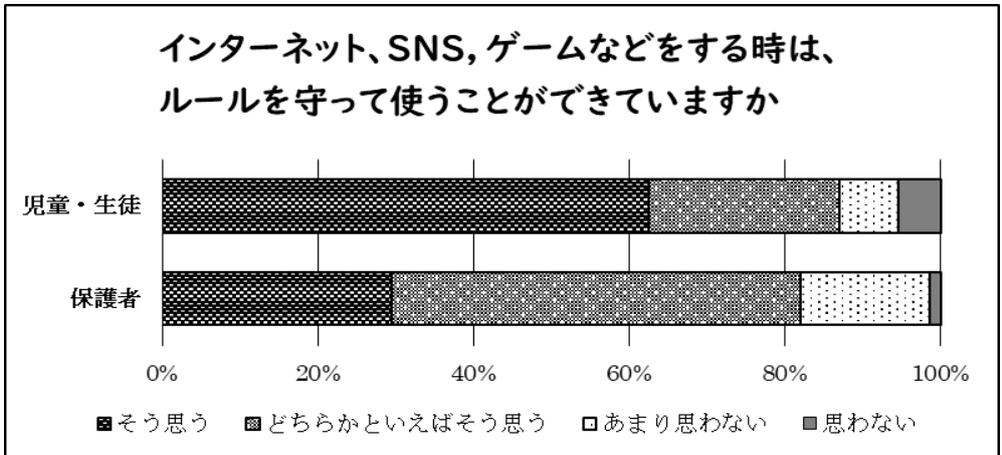
グラフ1



グラフ2



グラフ3



グラフ4

